

要請番号 (JL23924A03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ホンジュラス	D230 電気・電子機器・設備		個別	交替 3代目	2年	・ 2025/1 ・ 2025/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育省

2) 配属機関名（日本語）

レンピーラ県教育事務所

3) 任地（レンピーラ県グラシアス市） JICA事務所の所在地（テグシガルパ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで 約 6.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

グラシアス市は、当国西部のレンピーラ県の県都で、山岳地帯の中心部に位置している。先住民レンカ族が住む地域で観光地としても知られている。人口は約6万人。レンピーラ県教育事務所は、県内28市の基礎教育にかかる政策・予算・人事の管理を行っている機関で、当事務所には53名のスタッフが在籍しており、教員研修を担当する「カリキュラム・評価局」には4名のスタッフが配属されている。活動校となるラモン・ロサ技術中高校は、技術者の育成を目的に1880年に創立、西部地域では最大規模の公立技術中高校。基礎科(日本の中学校1～3年生に該当)と高等科(日本の高校1～3年生に該当)を擁し、生徒数は約1200名、教師50名の規模。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国の技術高校では2年生より専門科目の授業を履修するため、実習の時間が日本と比べて少ない。年間200日、週36時間の授業における、実習時間の割合は、2年生40%、3年生70%程度。一方、活動校の電気科では、卒業生の95%が就職をすることから、生徒には即戦力となる実践的技術の習得が求められている。主な就職先は、地元の電化製品の修理工場・会社等。同科には、若手からベテランの計5名の教員が勤務しており、生徒を午前と午後の2グループに分けて授業を実施している。同国には、知識や技術をアップデートするための現職教員研修制度がなく、教員はインターネットから最新の情報を独自に入手している状況で、企業からのニーズに対応できていない。同科では、現在1名の隊員(2023年1次隊)が活動をしているが、日本の先進技術等を吸収し、引き続き授業内容を充実させていきたいとして、本要請が出された。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

電気科の教員とともに以下の活動を行う。

- 実習授業、座学授業(主に配線工事実習、電気計測実習、自動制御装置実習)を観察し、同僚教員、生徒に対して技術的な支援を行う。
- 効果的な実習授業実施のための、提案を教員へ行う。
- 教員からのニーズに応じて知識をアップデートするための研修を実施する。
- 機材、工具の保守指導及び作業スペース整備のための助言を行う。
- 授業で使用するテキストのアップデート並びに実習用教材を創意工夫してより使いやすく整備する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

シンクロスコープ/SO3213-1J2、制御盤/SO3636-6B他Lucas Nuelle製品、シーケンスメータ/2109T2T、マルチメータ/DL2109T1Z他De Lorenzo製品、太陽光パネル/ZT120K500251他Wyth solar製品等機器は年代が古く、パソコンはない。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚：活動校校長(50代)、副校長(50代)、電気科コーディネーター(40代)
活動対象者：電気科教員4名(30代～40代・勤続年数1年～15年)、生徒80名(12歳～18歳)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（専門学校卒）電気・電子 備考：教員への指導を行うため

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：実践的な技術と知識が必要

[参考情報]：

- ・第一種または第二種電気工事士が望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（18～25℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

原則ホームステイとする。但し、現地事情により一人暮らしとなる可能性もある。